



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs  
Chartered : 10 May, 1961

# 東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center  
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20  
東京YMCA東陽町センター内  
TEL 03-3615-5568

会 長 土井 宏二  
副 会 長 佐藤 猛  
直前会長 森本 晴生

2015年7月～2016年6月  
国際会長主題 「信念あるミッション」  
アジア会長主題 「愛をもって奉仕をしよう」  
東日本区理事主題 「原点に立って、未来へステップ」  
東新部部長主題 「ワイズの良さを発信しよう」

書 記 鈴木 健彦  
高津 達夫  
会 計 城井 廣邦  
今井 武彦  
担当主事 星野 太郎

## 2015年 7月例会 (第641回)

(強調月間：キックオフ・Yサ)

### 今月の聖句

わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。(コリントII4-18)

For we fix our attention, not on things that are seen, but on things that are unseen. What can be seen lasts only for a time, but what cannot be seen lasts forever. II Corinthians 4-18

### 7月本例会

日 時 2015年 7月 21日 (火) 18:30~20:30  
場 所 東京YMCA東陽町センター1階・多目的室  
参加費 1500円 (7/17迄に申込・今井まで)

### 7月キックオフ・Yサについて

6月20日に東山荘で当クラブのキックオフ会議である「下田会議」が行われ、2015-16年度・土井宏二会長が始動する。会議の中身を精査、把握し、1年かけて堅実に実行していく。それによってYMCAの事業を支え次世代のリーダーを育てよう。(高津 記)

### HAPPY BIRTHDAY

3日 佐藤 由美 5日 阿山 剛男  
13日 伊丹 節子 30日 今井 みどり  
結婚記念日おめでとう  
7日 佐藤 猛・由美

### 野尻ファミリーキャンプに行こう！！

日時:8月15日(土)～17日(月) 現地集合  
場所:東京YMCA野尻キャンプ

受付	櫻井 浩行	吉田 司
司会	今井 武彦	森本 晴生
会長	森本 晴生	一 同
司会	司 会	司 会
開会点鐘	準備: 櫻井浩行・司 式 櫻井 浩行	
ワイズソング	今月の聖句/感謝	今井 武彦
ゲスト・ビジター紹介	楽しい食事	
会長委嘱式	部長公式訪問	伊丹一之 東新部部長
	入会・転会式	伊阪哲雄君 吉田司君 吉田絃子君
	年度初スピーチ	会長 土井 宏二
	東新部役員スピーチ	
	強調月間アピール	高津 達夫
	ハッピーバースデー・結婚記念	司 会
	スマイル	城井 廣邦
	諸報告	各 担 当 者
	閉会挨拶	副会長 佐藤 猛
	閉会点鐘	会 長 土井 宏二

### 2015年6月の記録 (\*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル 今月分	15,000 円
正 会 員	13 名	出席(メネット)	0 名	BFポイント	現金累計 0 円
広義会員	0 名	出席(コメット)	0 名		切手累計 0 g
功労会員	3 名	出席(ゲスト)	2 名	未使用カード	累 計 0 枚
在籍者数	16 名	出席(ビジター)	1 名	リングプル	累 計 298.0 kg
出席(正会員)	12 名	出席(スピーカー)	0 名	むかで基金	今月分 24,973 円
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	15 名		出席率12/13=92%

会費振込先 みずほ銀行 津田沼支店 普通預金 2406490 東京むかでワイズメンズクラブ

## 6 月 本 例 会 報 告

2015年6月16日(火)午後6時30分から東京 YMCA 東陽町センター1F他目的教室で、東京むかでクラブの第640回2014-15年度締めくくりの6月本例会が行われた。

司会・開会の言葉は、土井宏二君で、時間通りのスタートだった。今期締めめの例会は、森本会長の点鐘で、厳かに始まった。全員のワイズソング、今月のゲスト・ビジターは、7月入会の伊阪哲雄氏と吉田司氏、そして7月に東京銀座クラブから転会の吉田紘子氏の3人でした。



鈴木君の聖句・食膳の感謝と、お弁当による恒例のディナーでの歓談の時間となった。

食事の後は、今年の振り返り、全員がそれぞれの立場から2014-15年度の活動を語り、来期の礎とした。

各自思い思いに一年を振り返った評価スピーチだった。メンバースピーチの先駆けとして、森本会長が2014-15年度の活動を資料に纏め、全員に配布された。

森本会長の今期の活動の特徴は、通常の年次例会に加えて、2015年10月10日に行われる第19回東新部部会の伊丹東新部部長の支援体制づくりと共に、会長標語「急がず、休まず」を実践する、自然の流れに沿った動きだった。

その中で大きな出来事は、30年続いたユニークダンスに終止符が打たれたことだった。神田会館でスタートし、東陽町に移るとともに東陽町センターの地域奉仕活動の名物行事の一つだった。江東区内でも YMCA/東京むかでユニークダンスとして江東区社会福祉協議会で、障害者を支えるプログラムとして認識されてきたものである。社会の変化に対応できなかったのが残念だった。

今年の本例会の時間を、昼間に開催したことです。昼間本例会は2回行われたが、チャーターメンバをはじめ、元メンバー並びに関係者が集まることができ、新旧の交流を図ることができた。当クラブも高齢の方が多く、高齢の方の出席が容易なように配慮したものである。

また、2015-16年度の東新部部長を伊丹一之君が奉仕する。その第19回東新部部会実行委員会の準備を実

行委員長の城井君を中心に行った。東新部部会は、「むかでクラブ」の設立目的を再認識し、野尻学荘の原点である「キャンプ」の良さを部内のメンバーに「言葉」「映像」「歌声」で楽しく伝える企画です。野尻学荘への思いを軸にして、城井君の指揮で、「むかでクラブ」らしく、質素の中に華やかさと、ダイナミックを加味し、しかも格調高く上品に行うことを計画した。この企画をスムーズに遂行できたのは、メンバーの日頃の連携と協力無しには考えられない。メンバーの皆様、企画に参加して、討論して頂き、本当にご苦労さまでした。第19回東新部部会は、画期的なものとなるでしょう。乞うご期待。

会計からは、今期も皆様の協力で、適切に行われことが報告された。

最後に、星野太郎担当主事から、「2017年末で、例会に使用している東陽町センターが閉館する」ことが報告された。あまりにも突然の閉館告知で、驚きでした。5月24日の会員大会では何も報告されなかった。

2014-2015年度東日本区表彰は、以下の通りである。  
<地域奉仕事業表彰>

CS 献金達成賞 ASF 献金達成賞

<会員増強>

EMC-M 努力賞 EMC-C ノンドロップ賞

<国際・交流事業>

BF 献金達成賞 TOF 献金達成賞 RBM 献金達成賞

<ユース事業>

ロースター広告協力賞

出席者: 森本、土井、高津、伊丹、櫻井、鈴木、今井、  
城井、長谷川、佐藤、神保、星野

ゲスト: 吉田司、伊阪哲雄

ビジター: 吉田紘子 (敬称略) (高津記)

## 第17回 東日本区大会 報告

6月6日(土)~7日(日)に神奈川県厚木市の厚木市文化会館とレンブラントホテルで、第18回東日本区大会が厚木クラブのホストによって開かれた。

午前中には代議員会が開かれた厚木市文化会館は、小田急線の本厚木駅から歩いて20分。建物は遠くから見えるものの、入り口が分かりにくい会場でした。

13時からバナーセレモニーが始まり、北の北海道部から部長に続いて各クラブ会長がバナーを掲げて登壇し、最後には舞台がバナーで埋め尽くされるという、例年のとおりの始まりでした。このためにバナーを持っていくのは、煩わしいというのが会長をするたびのグチです。

開会式は、田中理事による開会宣言、点鐘から始まり、聖書朗読と開会祈祷のあとは、挨拶と祝辞が続くのもひとつもどおり。14時からは東日本区アワーIとして、理事年

次報告などの報告が続いた。

16時15分からは、「ロボットのチカラ」の講演があり、17時からは分科会。そのあと、レンブラントホテルに移動。

19時からの晚餐会の前に、厚木中学校の吹奏楽部の演奏を楽しんだ。晚餐会は、田中理事の意向ということで、クラブを超えて話が弾むように、テーブルを囲んでランダムに席に着いた。ただ、しばらくすると、いつもの仲間が集まって話しているようなサークルがあちこちできていた。フェローシップアワーは寝不足の身には厳しく、お先に自室に移った。

翌7日は、早朝ウォーキング、聖日礼拝、東日本区アワーIIでの表彰式や理事・役員の引継式があり、閉会式と続くのですが、朝早く所用で会場を離れたので、報告はできません。平穏な大会でした。

厚木クラブの皆さん、ありがとうございました。  
当クラブの出席:伊丹、今井、櫻井、城井、神保、高津、森本。(森本 記)

### 下田会議報告

6月20日(土)、正午に御殿場市にある日本 YMCA の東山荘に集まり、昼食をそろって食べてから、12:50に恒例の下田会議が始まった。新年度の準備をするキックオフミーティングを下田市にある櫻井宅で行ったことから、「下田会議」と呼んでいる。今年は DBC の神戸ポートクラブからはるばる二人が参加し、参考意見を伺った。

まず、昨年の資料を参考にして作成した30ページを超える資料に基づき、高津君と鈴木君が中心になって、来年度の方針、分担、予定などを相談した。議論が沸騰し、15時までの予定を50分時間を延長して一段落した。修正部分を手直して、後日配布される。

次に、16時から来年度の予算について、今井君を中心に相談した。10月10日に開催する東新部部会について、考え方から具体的な進行について整理し、森本指導で「ハイズカ」(踊り?)を実習した。【写真】



その後、17時から7月の第二例会として、7月のプログラム、7月のブリテンの相談をした。そして、17:20から新入会の伊阪君から東京むかでクラブの今後の活動に関する提言(案)が示され、意見を交換し、今後も検討を続けることになった。

これで、4時間40分の会議がやっと終わり、18時から食

堂での夕食となった。19時から懇親会を行い、20頃には東京クラブの田中理事が激励に立ち寄られ、21時には一段落した堀口所長が加わったので、3月まで当クラブの担当主事としてご苦労をおかけした堀口氏にお饞別を差し上げて感謝の意を表した。

翌日は8時半の朝食で下田会議のすべての計画を終え、三々五々、帰宅した。これで、今年度のプログラムは事実上終了となる。

皆様、1年間ありがとうございました。

出席者:伊阪(7月入会予定)、伊丹、今井、城井、神保、鈴木、高津、土井、星野、森本、吉田紘子(7月入会予定)。

ビジター:神戸ポートクラブ:大野、山田。御殿場:堀口。東京:田中。(敬称略) (森本 記)

### 会 長 通 信



6月20日下田会議で今年度振り返りながら来期にむけて積極的な討論がなされ、クラブ員のベクトルは一致されいよいよスタートです。会長方針は新たに発行される「東京むかでワイズメンズクラブ2015-2016下田会議」に列記してありますので省略させてもらおう。

何故会長主題として「人としての基本 時間を守る」としたかを述べたいと思う。地方 都会 日本 世界 男女 若者 老人全て時刻は共通です。説明の必要もありません。でもなかなか守れないのです。約束を守る。守れない約束はしない。人としての基本です。そのことを具体的な行動に表す。それが時間を守ることです。易しそうでなかなか難しいことと思いますが、先ず本例会の開会時刻と閉会時刻を守ることからスタートしましょう。2008.6.17改定クラブ細則の第3条1-2項目に例会は定刻に開会を宣言し閉会を宣すると記述されています。私もいろいろなクラブの会則等を見ましたが、こんなにはっきりと時間を守ることが決まられていることに改めてむかでクラブの素晴らしさを再発見した。そして例会に出席をしたからには自由に闊達に全員が意見を述べ合う楽しい会にしたいと考えています。

先輩諸氏のご意見をいただきながら会長を勤めさせていただきますので宜しくお願いします。

### < 7月の予定 >

- 7月 8日 東京むかでブリテン印刷会
- 7月21日 東京むかで本例会
- 7月22日 第2回夏祭り実行委員会
- 7月25日 東新部評議会
- 7月28日 東京むかで第2例会

## < 8月以降の予定 >

8月 4日 東京むかでブリテン印刷会  
8月15日～17日 むかで野尻ファミリーキャンプ  
8月25日 東京むかで第2例会  
8月29日 東京YMCA夏まつり (土井 宏二)

## YMCAニュース

### 【第18回会員芸術祭】

6月22～27日、第18回会員芸術祭が東陽町センターで開催された。20日に行われたオープニングセレモニーでは、菅谷功氏（新槐樹社準委員）による講評と、奥平哲也氏によるマリンバ演奏が会場を彩った。東京むかでクラブの皆さんからの出展を含む64名（団体含む）による85点の作品が出展された。会期中は約260名が来場、今回も水彩画、油絵、書道、写真、陶芸、彫刻など、多彩で個性的な作品が出そろい大変好評でした。受付ボランティアのご奉仕にも感謝いたします。

### 【第80回野尻学荘】

今年で80回を迎える野尻学荘(8月9日～22日)は、7/6現在22名のボーイズの申込みがあります。まだ定員に空きがあります。引き続き新規ボーイズ獲得にご協力をお願いします。

### 【第793回早天祈祷会】

奨励：佐藤 健氏（東雲第三学童クラブ事務長）  
とき：2015年8月1日（土）午前7時より  
ところ：東京YMCA山手センター  
※祈祷会后、朝食会がございます。（会費 500円）  
併せてご参加ください。（終了予定8時30分）

### 【ネパール地震緊急支援募金】

皆様のご協力により、200万円を超える募金が寄せられています。募金は6月末で締め切り現在集計中です。この募金は、ネパールYMCAが行う緊急支援および復興支援、そして日本国内のYMCA日本語学校・専門学校に通う、震災の影響を受けたネパール人留学生の支援のために用いさせていただきます。ご協力に心から感謝いたします。(星野 太郎)

## 部会準備報告

10月10日 東新部部会へGO!

いよいよ企画から実行計画へ展開する。7月は東新部部会の各クラブ訪問し、東新部部会への参加を呼びかける。一人でも多くの参加を希望している、私達東京むかでワイズメンズクラブとして、YMCAのキャンプの素晴らしさに改めて注目し、私達の志の原点にある野尻学荘をテーマにプログラムを作りたいと考えている。いかに良きプログラムにすべきか実行委員会で検討中です。東京むかでワイズメンズクラブの方々のご協力とご助力をお願いします

る次第です。美しきYMCA CAMPの姿を野尻学荘を通して語りたいと考えています。(城井 記)

## 6月会計報告

### 1. 月間収入・支出合計

6/1～6/30

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	29,500 円	31,724 円
ファンド口	24,973 円	30,216 円

- ・一般口収入 会費25千円、例会参加費5千円
- ・一般口支出 例会弁当 17千円、切手 3千円  
堀口前担当主事お礼 7千円
- ・ファンド口収入 スマイル 15千円、下田会議残金 9千円
- ・ファンド口支出 ネパール支援 10千円、  
つなみ石プロジェクト交通費補助20千円  
(今井 記)

### 2. リングプル 6月預かり G:グループの略 (神保 記)

ご協力者名	重量	ご協力者名	重量
長谷川正雄氏G	1.2kg		0kg
	0kg	6月合計	1.2kg

### 3. 使用済み切手 6月分合計 0g (高津 記)

## むかでのたわごと

節目というか、今年も3度目の年度の代り？を迎えました。紅白を聞きながら、お屠蘇で向かえる新年。卒業生を送り、新入生を迎える新年度。なぜかワイズでは(どなたか教えて!)40年も前頃から6月年度末、7月が新年度。

新会長土井宏二氏に新しい風を吹き込んでもらいたいものですね!新しいお酒は新しい革袋ですよ。

「人間として 時間を守る」のテーマをもとに新鮮な切り口でスタートを切ります。『酔生夢死の人生も捨てたものではない』との土井会長のお言葉。元々の意味は?

酔眼朦朧ではないまなこでハッキリ前を見据えて、じっくり行く末を見つめ、穏やかに、爽やかに、あゆみを確かなものにクラブライフを楽しみましょう! Let us Go!

(尽慕巖:記)

## 編集後記

下田会議(東山荘)を終えて東京に帰ってきたら、東陽町センターが2017年末で閉館になる通知が届きました。5月の会員大会では一言も話題に上がりませんでした。一体これは何だ。Spirit/Mind/Bodyの赤い三角マークがさびしく見えました。

何があっても、時計は時を刻みます。7月はワイズの新年度、土井体制がスタートです。そうだ今期は「視ざる、言わざる、聞かざる」で行こう。ワイズライフを再認識し生き生きと楽しく、笑顔で、元気に。笑う門には、希望の光が待っています。(高津 記)